

第217回教育研究評議会<議事要録>

日時	令和5年5月15日(月) 14:00~14:55
場所	本部棟5階 大会議室
出席者	服部学長, 藤田理事, 肥後理事, 大谷理事, 椎名理事, 藤波理事, 金山副学長, 松崎副学長, 増永副学長, 丸橋法文学部長, 河添教育学部長, 磯村人間科学部長, 鬼形医学部長, 伊藤総合理工学部長, 上野生物資源科学部長, 三原材料エネルギー学部長, 片岡評議員, 加藤評議員, 高橋評議員, 石原評議員, 山田評議員, 松本評議員, 境評議員, 津本評議員, 半田評議員, 三瓶評議員
オブザーバー	千家監事
欠席	河野副学長 〔陪席: 企画部長, 研究・地方創生部長, 教育・学生支援部長, 総務部長, 財務部長, 松江地区学部等事務部長, 医学部事務部長, 監査室長〕

議決事項1 教育関係共同利用拠点の申請について

- 肥後理事から教育関係共同利用拠点の申請について説明があり, 審議の結果, 原案どおり議決された。

議決事項2 令和6年度入学者選抜における前年度入学者選抜からの変更について

- 肥後理事から令和6年度入学者選抜における前年度入学者選抜からの変更について説明があり, 審議の結果, 原案どおり議決された。

議決事項3 国立大学法人島根大学と国立大学法人宮崎大学との包括的連携に関する協定の締結について

- 服部学長から国立大学法人島根大学と国立大学法人宮崎大学との包括的連携に関する協定の締結について説明があり, 審議の結果, 原案どおり議決された。

報告事項1 令和5年度入試実施状況について

- 三瓶評議員から令和5年度入試実施状況について報告があった。
- 片岡評議員から志願者数と偏差値にどのような相関関係があるのか分析をお願いしたい, また, 法文学部でも総合型選抜の定員を増やし, 一般選抜の定員を減らしているが, 少ない定員数で入試を実施することにより受験生が敬遠することを危惧しており, 定員減の影響について注視していただきたいとの発言があり, 三瓶評議員から今後偏差値を含めた分析を検討したいとの回答があった。
- 伊藤総合理工学部長から広島県, 兵庫県, 大阪府からの志願者数の減少は生物資源科学部だけでなく総合理工学部でも起こっており, 各地での志願者確保に関しては全学的に行っていただきたいとの発言があり, 三瓶評議員から該当地域での入試ガイダンスでは全学部の広報を行うとの回答があった。
- 磯村人間科学部長から県内志願者の合格率が上昇している理由について質問があり, 三瓶評議員から地元志向の優秀な高校生が多く受験しているように感じるが詳細は今後分析したいとの回答があった。

報告事項2 令和4年度SDGs意識調査の結果について

- 大谷理事から令和4年度SDGs意識調査の結果について報告があった。

報告事項3 第一生命メンタルヘルスケア共同研究講座の設置について

- 大谷理事から第一生命メンタルヘルスケア共同研究講座の設置について報告があった。

報告事項4 公的研究費等の不正使用の防止に向けた啓発活動（令和5年度第1四半期）について

- 藤波理事から公的研究費等の不正使用の防止に向けた啓発活動（令和5年度第1四半期）として他機関で発生した不正使用事案の事例報告，及び不正使用防止について部局内周知の依頼があった。

報告事項5 地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業の採択について

- 服部学長から地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業の採択について報告があった。

報告事項6 教員の採用等について

- 書面をもって報告に代えた。